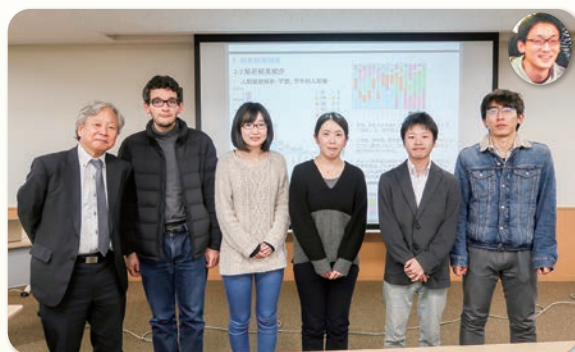


KIBOKO

木這子 Bulletin of the Tohoku University Library Vol.42, No.1



Digging Digital Data team (DDDチーム) が図書館ビックデータを解析

私たちDigging Digital Data team (DDDチーム) は高度イノベーション博士人材育成ユニット、イノベーション創発塾3期に所属する博士課程大学院生6人からなるチームです。今回、私たちは平成28年度のProject Based Learning (PBL) 実習の一環として、東北大学図書館の利用履歴に関するビックデータを解析し、図書館に対する学生の意識や利用動態、東北大学全体の文化体系などを調査しました。

利用履歴のデータは単純に、利用した学生の学部や学年、利用日などの情報が記録されているだけですが、これが長期間蓄積されてビックデータとなると、利用動態に関する多くの傾向や特徴を持つようになります。それらの傾向や特徴は、一般的に予想できるものもあれば、今まで思いもしなかったような新しい傾向を含んでいることもあります。私たちは、図書館の利用履歴を多数の視点から解析することで、これらの傾向や特徴を定量的に分析し、ビックデータとしての新たな活用法を提案しました。

今後は、プロジェクトを通して得られた知見を活かして、様々なプロジェクトに貢献していきたいと考えています。
(DDDチームリーダー：理学研究科博士課程2年 金子 智一)



新入生歓迎号

Contents

表紙

Digging Digital Data team (DDDチーム) が
図書館ビックデータを解析

WELCOME

- ようこそ! 東北大学附属図書館へ 2
 - ・【本館】【青葉山コモンズ：農学分館】
 - ・【医学分館】【北青葉山分館】【工学分館】 3
- ようこそ東北大学図書館本館へ! 4
 - 知る Know・体験する Try・学ぶ Learn! —

SERIES

- 「ゆかりの人々」 6
 - 電気通信研究所 教授 末光 真希
- <つながり>の一冊 6
 - 『システム障害はなぜ起きたか：みずほの教訓』
 - 工学部情報知能システム総合学科3年 吉成 未菜里

Information

- 全学教育・カレントトピックス 7
 - 「大学生のレポート作成入門：図書館を活用した
 - スタディスキル」(1セメ、火5)授業開講

TOPICS

- 秋田家史料を修復 8
- 「HKY100総選挙! ~『百鬼夜行絵巻』の
どの妖怪がイチオシ!? ~」実施報告 8

WELCOME

ようこそ！東北大学附属図書館へ



【本館】

川内キャンパスにある本館には、授業や学習で使う基本図書や人文社会科学系の専門書が約280万冊あります。図書館は静かに学習・読書するだけの場所ではなく、ディスカッションをしながら学習できるスペースや、カフェなどもあります。また、貴重な蔵書の展示や、様々なイベントも行っていますので、定期的に足を運んでみましょう。

開館時間 平日 8:00～22:00
土日祝 10:00～22:00 (試験期間は8:00～)



▶ 本館正面

メインフロア



▶ レポート・論文作成や情報探索に利用できるPC75台と、貸出用ノートPCの自動貸出ロッカー、グループディスカッションができるスペースやホワイトボードなどがあります。

グローバル学習室



▶ 国際交流を支援するフロアです。グループでディスカッションや、イベントを行うこともできます。「リーダーズコーナー」には、本学の授業でも行われている英語多読のテキストが15,000冊以上あります。授業を受ける方はもちろん、独学で勉強したい方も、ぜひご利用ください。その他、留学生のための日本語や日本文化を学ぶための図書、留学したい学生向けの情報誌や語学学習資料もあります。

学生閲覧室



▶ 学生用の基本図書約18万冊を利用できる閲覧室です。閲覧席も約450席あります。東北大学ゆかりの方著作を集めた「ゆかりコーナー」や「学生選書」コーナーもあります。

カフェ



▶ 1階に、カフェがあり、軽食や息抜きを楽しむことができます。

本館では「ようこそ東北大学図書館本館へ！一知るKnow・体験するTry・学ぶLearn!」をテーマに新学期イベントを行います。ぜひ参加してください！詳しくはP4をご覧ください。

【青葉山 commons：農学分館】

青葉山 commons

青葉山 commons は、農学分館、農学部の講義室、食堂・ショップからなる、青葉山新キャンパスの複合施設です。平成28年6月末に竣工し、この4月にオープンしました。



▶ キャンパスモールから見た青葉山 commons



▶ ユニバーシティパーク側から見た青葉山 commons

仙台市地下鉄の青葉山駅から、新キャンパスのメイン動線となるキャンパスモールを200mほど西に進んだところにあり、北側はキャンパスモールに南側はユニバーシティパークに面した、地上2階建ての建物です。

新キャンパスのシンボルでもある「青葉山 commons」は、授業や自主学習、食事にと、学生のみならず長時間滞在していただける施設となります。

農学分館

農学分館は、農学及び生命科学系の専門図書館です。2016年までは旧雨宮キャンパスにありましたが、2017年、青葉山新キャンパスに新設された「青葉山 commons」へ移転し、今春にリニューアルオープンの予定です。新調された館内では、賑わいのある食堂に隣接したラーニング commons・エリアや、くつろぎのラウンジ・エリア、学習に集中できるサイレント・エリアなど、370席以上の座席で各々快適に過ごすことができます。

また資料も農学系のみではなく、多種多様な分野の図鑑や英語入門書等もラウンジに用意しておりますので、図書館が様々な知と出会い発想を促される場となりましたなら幸いです。同建物内には講義室が間近にありますので、講義の合間や試験期間の学習など、どうぞお気軽にご利用ください。



開館時間 平日 9:00～20:00
(春・夏・冬季休業期間は9:00～17:00)
休館日 土・日曜日・国民の祝日および振替休日、年末年始

農学研究科・農学部所属の方
平日・土日祝日 7:00～24:00

【医学分館】

医学分館は仙台市街地の北西部、星陵キャンパスにある医歯学及び関連分野の専門図書館です。今から100年以上前の大正4(1915)年に設置され、星陵地区所属学生の学習や教職員の教育・研究・医療等の活動を支援しています。

各種講習会や貴重資料の展示を行うほか、昭和53(1978)年からは、医学・生物学系外国雑誌センター館としての指定を受け、主として国内未所蔵外国雑誌を収集し、全国の大学や研究機関に文献を提供しています。

館内では約40万冊の図書・雑誌の利用と検索コーナーなどに設置された50台以上のパソコンや無線LANによりインターネットを介しての情報収集が可能で、338席の個別の閲覧席のほか、グループ学習室や個室、開放的なラウンジなどがあり、静かな環境での学習や仲間との語りなど各人の目的に合った過ごし方ができます。

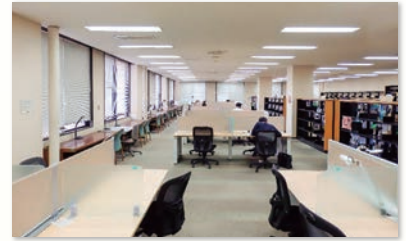
教職員及び星陵キャンパス所属の学生は土・日・祝日も含め朝7時から深夜24時まで利用できますので、一番身近な学生生活の拠点としてご活用ください。

開館時間 平日 9:00 ~ 20:00 (8月、3月については、17:00まで)

星陵キャンパス所属の方
平日・土日祝日 7:00 ~ 24:00



▶ ディスカッションやプレゼンテーションの練習の場としても利用できるグループ学習室。



▶ 大型の閲覧席が利用できる広々とした1F閲覧スペース

【北青葉山分館】

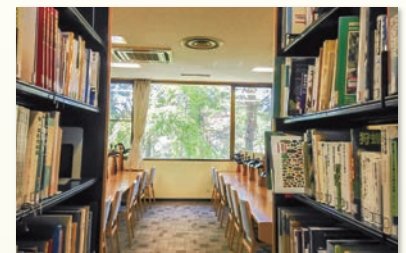
北青葉山分館は、青葉山キャンパスの理学部と薬学部の中に位置しています。理学・薬学分野を中心に約24万冊の資料を所蔵しており、その内容は最先端の研究成果から近代科学の古典的資料まで様々です。

緑に囲まれた建物からは遠く太平洋や奥羽山脈を望むことができ、静かで落ち着いた環境の中で学習できます。北青葉山キャンパスの学部所属の方は、開館時間以外も早朝から深夜まで利用可能です。

授業のテキストはひととおり揃えていますが、購入リクエストも随時受け付けています。また、パソコンコーナーでは各種データベースの利用やレポート作成ができます。話し合いながら学習したい方向けのグループ閲覧室もあります。各種申込や資料の取寄せには、オンラインサービス『MyLibrary』が便利です。ぜひ活用してください。



▶ 北青葉山分館外観



▶ 1階閲覧席

開館時間 平日 9:00 ~ 20:00 (学期末・冬季休業期間は9:00 ~ 17:00)
休館日 土・日曜日・国民の祝日および振替休日、年末年始

北青葉山キャンパス所属の学生
平日 7:00 ~ 24:00 土日祝日 9:00 ~ 20:00

【工学分館】

工学分館は、青葉山東キャンパスの中央に位置し、主に理工系の図書や雑誌を収集し提供しています。

館内には、一人で集中して学ぶための学習机はもちろん、浮かんだアイデアを仲間とともに議論し、育てるためのグループ学習エリアもあり、よく利用されています。また、自分の考えを海外でも自信を持って伝えることができるように、集中して語学学習を行うための個別ブース「Language Studio」があります。

エントランスホールには、一般雑誌や新聞を読んだり、飲食をしながらリラックスして過ごすことのできる場所もあります。

日々の学習に必要な理工系の新刊図書は重点的に収集していますが、足りない資料は学内外の他の図書館から取り寄せることができます。購入のリクエストを行うことも可能です。

有意義な学生生活を送るために多様なスペースと豊富な資料を備えた工学分館をぜひご活用ください。

開館時間 平日 9:00 ~ 20:00 (春・夏・冬季休業期間は9:00 ~ 17:00)
休館日 土・日曜日・国民の祝日および振替休日、年末年始

青葉山東キャンパス所属の学生
平日 7:00 ~ 24:00 土日祝日 9:00 ~ 20:00



▶ エントランスホール
学習や研究の息抜きや、友人との待ち合わせなどに利用できます。



▶ Language Studio
各ブースにはヘッドセット付きPCがあります。



ようこそ東北大学図書館本館へ！ — 知る Know・体験する Try・学ぶ Learn! —



知る Know

大学の図書館ってどんなところ？まずは基本情報を知ろう！エントランスロビーでは展示やビデオでKnow。図書館員の説明が聞きたい人はフレキシブルワークエリアへ。国際派のあなたは、グローバル学習室へ！

① 図書館オリエンテーション

日程：4月6日(木)～12日(水)

※平日のみ ※予約不要

① 12:10～12:25

② 15:10～15:25

場所：フレキシブルワークエリア
※入館ゲートを通過後、メインフロア奥にお進みください。



内容：図書館本館の概要をスライドで説明します。高校とは全く違う大学図書館の特色と使い方を知ろう！

② 図書館プロモーションビデオ上映

場所：本館内デジタルサイネージ(電子掲示板)
※エントランスロビー、メインフロア入口

内容：仙台屈指のYouTuberにして留学生コンシェルジュの、Davide Bitti監督の新作です。



③ 新入生歓迎展示「あなたの知らない書庫の世界」

日程：3月25日(土)～4月23日(日)

場所：エントランスロビー
展示コーナー

内容：通常、学部生は入ることができない書庫の中から様々な資料を厳選してご紹介します！



④ グローバル学習室展示

場所：本館2階グローバル学習室

テーマ：「センシユアル・インディア」

グローバルセッション(⑦参照)との連動展示です。
今回は身近にあるインドを体感することができます！



各イベントの詳しい情報は、図書館ウェブサイトや館内ポスター、チラシで確認できます。

→図書館ウェブサイト



体験する Try

東北一の巨大な図書館内を自分で歩いて、参加して、図書館の魅力を体験しよう。あなたのお気に入りのスペースが見つかるかもしれません。

⑤ 図書館体験ツアー(セルフツアー)

日程：4月6日(木)～4月30日(日)

館内のチェックポイントを回って

① 巨大な図書館を歩いて体験しよう

② 完走者には、オリジナルグッズをプレゼント!!



オリジナルグッズ

⑥ 留学生コンシェルジュウィーク2017春

日程：4月17日(月)～21日(金)

場所：本館2階グローバル学習室 ※予約不要

内容：当館の留学生コンシェルジュが、英語・中国語・韓国語でガイダンスとツアーを行います。その他の言語も、オーダーがあれば実施します。



留学生コンシェルジュとは？

留学生の図書館利用、学習支援を行なう、現役の大学院生スタッフです。現在、複数の国出身の留学生が活躍中!

⑦ 第6回グローバルセッション

タイトル：「ダイナミック・インディア
—『インドを知る事典』の改版
から見える激動の南アジア—」

日時：4月21日(金) 18:00～20:30

場所：本館2階グローバル学習室

講師：山下博司(本学国際文化研究科教授)



内容：東北大学附属図書館でグローバルな世界を知ろう！今回は、インド研究の専門家である山下博司先生に自著を語っていただき、インドのこの10年の急成長とグローバル社会を主導するその強さについて教えていただきます。カレーだけではないインドの奥深さを知ってみませんか？

⑧ 参加型企画「Youはどこから東北大？」

場所：本館2階グローバル学習室

内容：東北大学には、日本全国・世界各国からいろいろな方が、学習・研究にやってきます。あなたはどこから仙台に来ましたか？出身地にシールを貼って教えてください！



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。そして、知の宝庫、大学図書館へようこそ。

図書館では、これから始まるみなさんの大学での学習をサポートするため、「知る」「学ぶ」「体験する」をテーマに新学期イベントを行います。特色ある企画を用意して皆さんをお待ちしていますので、ぜひ参加してください。興味のあるものから、好きな順に参加OKです！

まずは、このパンフレット表紙右下の黄色の引き換えチケットを持って図書館本館へGo!カウンターで「図書館スターターパック」がゲットできます。これからの学習・研究に役立つ情報が満載ですので、ぜひこのスターターパックを活用して、図書館マスターになってください！開館時間中、いつでも引き換えOKです。

今回、参加が難しい方も、「図書館スターターパック」をお時間のある時にお役立てください。

図書館スターターパック

中身は見ての
お楽しみ!!

1階の
カフェで
休憩も♪



学ぶ Learn

もっと知りたいと思ったら・・・？

もっとたくさんの本を使いたい人は、「書庫ガイダンス」へ。図書館の資料を使いたおしたい人は「情報探索のススメ」へ。レポートの書き方を学びたい人は全学教育科目「大学生のレポート作成入門」を履修しよう！

⑨ 書庫ガイダンス

日程：4月13日(木)～19日(水) ※要予約

内容：学部生が、140万冊を収蔵する本館の地下書庫を使うためのガイダンスです。

学生閲覧室は、図書館のファーストステップ！書庫に入ったら図書館マスターに!!



⑪ 全学教育科目「大学生のレポート作成入門」

科目名：全学教育・カレントトピックス

「大学生のレポート作成入門：図書館を活用したスタディスキル」(1セメ、火曜5限目)

開講日：4月11日(火)

教室：川内北キャンパス講義棟B200・附属図書館本館

授業概要：大学生に求められる「学術的」なレポートの作成法や、それに欠かせない情報収集の方法の基礎、そしてプレゼンテーションの3つの技法を身に付けることができる授業です。東北大学を代表する講師陣があなたのレポートをチェックします!!



⑩ 情報探索のススメ 入門編

日程：4月17日(月)～28日(金) ※平日のみ ※所要時間各30分

場所：本館2階グローバル学習室

内容：「学術情報の集め方」
「図書の探し方」
「雑誌論文の探し方」
「新聞記事の探し方」



巨大な図書館を使いこなして、授業・レポートで活用するには、スキルが必要です。この4つを受講すれば基礎はバッチリ！



知るKnow・体験するTry・学ぶLearn グランド・スケジュール

スケジュールをチェックしてね!
図書館のPCから履修登録もできるよ!



		3/	25	26	27	28	29	30	31	4/	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
知る																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														</

全学教育科目 履修登録期間

お問い合わせ：附属図書館参考調査係(レファレンスデスク) E-mail:desk@grp.tohoku.ac.jp

SERIES

「ゆかりの人々」 電気通信研究所 教授 末光 眞希

シリーズ「ゆかりの人々」は、「東北大学ゆかりコレクション」にちなみ、本学の教職員、卒業生など、東北大学にゆかりのある方々の著書について、ご本人に様々なエピソードを含めて、ご紹介いただくコーナーです。シリーズ18回目は、本学電気通信研究所末光眞希教授です。



『量子力学基礎』

末光眞希・枝松圭一著、朝倉書店(2007年)
工学分館2F 540・8/29/15
通研図書室 540/268/15

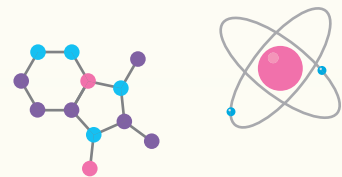
工学部の学生に量子力学入門を教えて20年になります。20年前、開講に際して自分が学生時代に受けた授業を振り返りました。シュレーディンガー方程式が最初に出てきて「これを解け」というものでした。しかし

なぜこの方程式が出てきたのかがさっぱりわからない。そうになると授業に身が入らなかったことを思い出しました。

たしかに物理学はもっとも美しい学問の一つです。しかしその美しい体系が形作られてきた背景には、経済があり、戦争があります。物理学といえどもそのような社会的文脈から自由ではありません。私は量子力学入門を普仏戦争(1870～1871

年)から説き起こすことにしました。フランスとの戦争に勝利した「遅れてきた先進国」プロシアは、併合したアルザス・ロレーヌ地方で産出する石炭と鉄鉱石を用いて鉄鋼業を興そうとします。その中で溶鉄の色と温度の関係が問題となり、これを若きウィーンが黒体輻射の問題として定式化し、プランクによって見事に解かれた時、量子力学建設の下地が敷かれた、と。

量子力学入門の教科書執筆の機会を与えられた時、こうした量子力学前史を担当させていただきました。物理学を歴史から説き起こすことのもう一つの意義は、理論と実験との相互作用を追体験できるということです。「当時」の実験は、どれも今からみれば不十分なもの。しかしその限られた情報からモデル(理論)を立て、モデルに基づいて未知の現象を予測し、新たな実験によりそのモデルの妥当性を確認し修正していく、というプロセスによって学問は発展してきました。大学に入り、これから学問を究めようとする皆さんは、ぜひ一度、その学問の試行錯誤の歴史に触れることをお勧めします。



SERIES

〈つながり〉の一冊「システム障害はなぜ起きたか:みずほの教訓」



情報システム運用の鍵は「技術」ではなく「人」

工学部情報知能システム総合学科3年 吉成 未菜里

シリーズ〈つながり〉の一冊は、学生の皆さんが感銘を受けた本や、他の学生さんにお薦めしたい本、ご自身の研究上影響を受けた本などを紹介しながら、つながっていく<リレーエッセイ>です。



情報システムは今や社会のあらゆる部分に浸透しており、現代社会は情報システム抜きには成り立たないといっても過言ではありません。一方で、どれだけ技術が発達しても、情報システムの障害や運用に関するトラブルがなくなることはありません。その中でも、2002年4月1日のみずほ銀行発足時に起きた、システム統合に伴う障害は約18億円の損害を生み、多くの顧客に影響を与えました。そして何より、高度な情報システムに頼っている現代社会に大きな衝撃を与えました。

本書はこのみずほフィナンシャルグループのシステム障害の真の原因を探り、こうしたシステム障害による悲劇を繰り返さないための教訓を引き出すというものです。システム障害に至った経緯やみずほフィナンシャルグループの対応を徹底検証する第1部、他行のシステム統合の成功例や失敗例を挙げ情報システムの管理・運用について考える第2部、そして第1部、第2部の事例から得られた教訓をまとめた第3部の3部構成で問題を整理し、解決策の一端を示しています。

本書を読み進めていくうちに、情報システムによる問題の原因は技術ではなく、人や組織にあることが分かってきます。だから、どんなに技術が発達してもシステム障害はなくなるのではありません。もはや誰にとっても、情報システムの問題は他人事ではありません。しかし、皆が皆、技術に関する深い知識を持っている必要はありません。現代の情報システムにとって技術よりも必要なことがあると気付かされる、そんなルポルタージュです。

Information



全学教育・カレントトピックス

「大学生のレポート作成入門：図書館を活用したスタディスキル」(1セメ、火5)授業開講

大学生になると、自分の考察・意見を述べるということが必要になります。自分の考察・意見を述べる時には、ただ自分の私見を述べるのではなく、様々な文献を読み、それらの研究結果を土台にし、論拠を示しながら訴える必要があります。述べ方にも、レポート・論文といった文章で表現する場合、そして聴衆の前でプレゼンテーションをする場合があります。このように大学では、①レポート・論文を書く力

②文献を探す力 ③人の前で自分の考えを論理的に説明するプレゼンテーションの力という3つの力が必要になります。

この授業では、大学生に求められる「学術的」なレポートの作成法や、それに欠かせない情報収集の方法の基礎、そしてプレゼンテーションの技法を身に付けることを目的としています。また、大学図書館の活用方法や、実際の研究活動と情報収集の紹介、文献探索実習もあり、レポート作成にとどまらず、広く大学での学習と研究の世界を知ることできます。ぜひ受講して今後の学習生活を充実させましょう！



▶図書館での授業<情報探索の実習
大学院生に相談中>

授業の流れ



科目代表

西尾 剛 教授
(農学研究科・附属図書館副館長)

全体統括 串本 剛 准教授 (高度教養教育・学生支援機構)

- ① レポート作成法や文章術/プレゼンテーション
..... <生命科学研究科 酒井聡樹 准教授>
- ② 自然科学における論文作成の実際と文献利用
..... <生命科学研究科 渡辺正夫 教授>
- ③ 人文社会科学における論文作成の実際と文献利用
..... <文学研究科 山田仁史 准教授>

※最終日には優秀者の最終レポート紹介、先生方からの講評や、様々なお楽しみが！

○東北大学を代表する充実の講師陣



4/11 (火)
16:20に
いよ開講!!!
場所：川北講義棟
B200

○この講義のスゴイところ！

あなたのレポートを先生方が、それぞれの観点で2回コメントします！



研究目的の
意義は？
本論に
説得力は？

ベストセラーレポート本の著者
酒井聡樹 生命科学研究科准教授



読んで
わくわく
する？
興味を
引く？

NATURE等大手雑誌に論文多数
渡辺正夫 生命科学研究科教授

先行研究
押さえた？
論旨に
一貫性は？



人文社会科学のオールラウンダー
山田仁史 文学研究科准教授

引用は
適切？
指定書式で
書いた？



大学教育研究の専門家
串本剛 高度教養教育・学習支援機構准教授

あなたの
レポート!!



参考書



「レポートの提出期限が2度設定されていて、さらにコメントも頂けるという点がレポートを書く力を養う上で役に立ったと思います。一度中間の期限が設定されているため、レポート作成をするすると先延ばしすることが防がれ、自然とレポートについて頭を働かせる機会が増え、かつ教授のみならずからの客観的なアドバイスを頂けることが、大変ありがたいと思いました。プレゼンテーション力については、同じ受講生からの質問に答えるという取り組みが、効果的であったと思います。相手の知りたい事を即座に把握し、必要十分な回答をすることは、実際にやってみないと身につかないと思いました。」

秋田家史料を修復

附属図書館では、平成28年度、公益財団法人 朝日新聞文化財団の助成により、秋田家史料のうち、劣化が著しい絹本彩色史料4点の修復を行いました。

修復前の状態は、いずれも汚れや破損、折れやよれ、絹地の風化による劣化などもあり、広げることすらた

められるほどでした。掛け軸などはとても吊るして飾れる状態ではありませんでしたが、すべて、みごとに甦りました。今回、修復したのは歴代当主の手による書画4点です。修復後の状態は以下の通りです。



▶秋田愛季詠草



▶秋田就季筆和歌(いつまでか云々)



▶秋田延季画(梅の図)



▶秋田頼季筆額

秋田家史料とは、陸奥国三春藩主秋田家に伝来した史料群です。秋田家は、鎌倉時代に津軽十三湊を本拠とした安東氏を祖とする近世大名です。

秋田家史料は本学所蔵の北方史料の中でも白眉ともいえるもので、その全体が貴重図書に指定されています。総数4,000を超える史料群は、当主肖像、中世文書、貴重な典籍、名筆や当主自筆の書画などから構成され、秋田家の活動を知る上で、非常に貴重なものとなっています。

「HKY100総選挙! ~『百鬼夜行絵巻』のどの妖怪がイチオシ!?~」実施報告

本館グローバル学習室にて、平成28年10月14日~12月27日の約2か月間、当館所蔵の『百鬼夜行絵巻』に登場する百鬼の中から好きな妖怪を選んで投票するイベント「HKY100総選挙」を実施しました。HKYは百(H)鬼(K)夜行(Y)の頭文字です。

『百鬼夜行絵巻』とは、妖怪たちが深夜に練り歩く様子を描いたもので、室町時代から大正時代ごろまでの間に数多く制作されました。平成28年、東京と大阪で開催され話題となった「大妖怪展」にも当館所蔵の資料が出展されています。そのような「妖怪ブーム」の中で開催されたこのイベントは、当館の貴重な資料を、楽しみながらじっくり閲覧できるよう企画されました。私たち現代人は、昔の人々が描いた妖怪のどこに魅力を感じるのか、そして見事センターに選ばれるのはどの妖怪か!? その結果は…。



第1位 生え際に後退し始めた妖怪 (44票)

【講評】

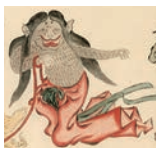
ある図書で「禿頭の妖怪」と紹介されていたものを、より親しみやすい名前に変えてエントリー。古今問わず関心を引く「薄毛」というテーマが投票者の心を掴んだか。



第2位 布に隠れた何か (27票)

【講評】

これも「布に隠れた妖怪」として紹介されていたもの。「~の妖怪」という呼称の多用を避けるために「何か」としたが、そのミステリアスさが魅力となったのでは。



第3位 毛深い女妖怪 (23票)

【講評】

見た目のインパクトが勝因として大きいと思われる。獣のような牙や体毛と、フラダンスを思わせる優雅な身のこなしとのギャップが、草食男子を惹きつけたに違いない。

(講評：参考調査係)

4位以下の結果は、当館ホームページの「お知らせ」から見るができます。

<http://www.library.tohoku.ac.jp/news/2017/20170123-4.html>



Tohoku Univ. Library
@hagi_no_suke

東北大学附属図書館のツイッター公式アカウントです。東北大学生の学習とキャンパスライフのためにつぶやきます。
http://twilog.org/hagi_no_suke
Sendai, Miyagi, JAPAN